令和 4	年度の取組実績及び令和5年度の取組計画(案)	BCPにより中止したもの		
	がん	資料1		
	たばこ対策	生活習慣・感染症	がんの早期発見	
めざす姿	■最終目標 がん予防に関する正しい知識にもとづいたがん予防に取り組み、がんの罹患が減少している。 ■中間目標 県民にがんリスクを情報提供し、がんの有効な予防法について実践できる支援体制及び環境整備ができている。	■最終目標がん予防に関する正しい知識にもとづいたがん予防に取り組み、がんの罹患が減少している。 ■中間目標県民にがんリスクを情報提供し、がんの有効な予防法について実践できる支援体制及び環境整備ができている。	■最終目標がんの早期発見やがん検診受診の必要性を認識し、質の高いがん検診を受診できている。 ■中間目標 県民にがんの早期発見やがん検診の必要性について周知がなされ、質の高いがん検診が受診しやすい体制整備ができている。	
施個策別	たばこ対策の充実	・健康的な生活習慣の普及 ・感染症予防の充実	・がん検診の受診促進 ・がん検診精度管理の充実	
等部会	たばこ対策推進委員会 令和5年1月24日(WEB開催)	がん予防対策推進委員会 令和5年2月2日(WEB開催)	がん予防対策推進委員会 令和5年2月2日(WEB開催)	
令和4年度実績	1. 禁煙支援体制整備事業 1) 禁煙支援ツールの提供 (市町村: 27市町村、関係機関:のべ333機関) 2) 禁煙支援アドバイザー研修会 (WEB開催、参加者67名) 3) 禁煙支援協力薬局の登録・普及 (登録薬局数: 74件) 2. たばこ対策市町村定着促進事業 1) 市町村へのたばこ対策支援(県・市町村庁舎議会棟・公用車の禁煙実施状況調査を実施、世界禁煙デーでの普及啓発) 2) 市町村たばこ対策分析評価(女性のための禁煙スタートアップ講習会) 3) COPD予防の普及啓発 3. 20歳未満の者の喫煙防止対策事業 1) 20歳未満の者の喫煙防止対策事業 1) 20歳未満の者の喫煙防止対策事業 1) 20歳未満の者の喫煙防止対策の日(相談人数: 1名) 2) 学校での喫煙防止対策研修会(BCPにより中止) 4. 受動喫煙防止対策・要発事業 1) 県民・関係機関・事業所・飲食店等への普及啓発(受動喫煙防止に関するリーフレット・チラシの配布、ボスターの印刷・配布) 2)第一種施設における受動喫煙防止対策状況調査(BCPにより中止) 3) 都道府県庁舎における要動喫煙防止対策状況調査(BCPにより中止) 3) 都道府県庁舎における要動喫煙防止対策状況調査 5. 受動喫煙防止対策相談支援事業 1) 相談窓口の設置 2) 計測機器等による現地確認	1.健康的な生活習慣の普及 ・私(我が家)のやさしおべジ増し宣言の募集、プロジェクトの推進 ・地域食育講座の実施 ・奈良県健康ステーションの運営実施 ・市町村の健康ステーションの設置、運営の支援 ・保健所との協働による各種普及啓発の実施 (減塩対策、野菜摂取、身体活動の増加、適正体重等) ・なら健康長寿基礎調査の実施 2. 感染症予防の充実 ・保健所の肝炎ウイルス検査体制の強化(受検しやすい体制の整備) (委託医療機関における肝炎ウイルス検査の実施等) ・肝炎検査の要体率向上となる工夫をした市町村の情報を提供 ・陽性者への医療費助成の継続実施 ・陽性者の重症化予防対策の促進 ・肝炎医療コーディネーターの養成と活用促進 ・肝疾患診療連携拠点病院の取組強化(肝疾患相談センターにおける相談支援、肝疾患拠点病院連絡協議会、市町村等への技術支援、地域連携、データ分析の活用) ・県内医療機関のネットワーク構築と技術的支援 ・B型肝炎ワクチンの予防接種の周知 ・受診者数が増加した市町村の効果的な取組事例をまとめ、市町村への還元・市町村は、他の検(健)診と併せて、受診できる体制整備と、受診すべき対象者を選定した受診制契の実施	1. がん予防対策推進委員会	
令和5年度計画(案)	1. たばこ対策推進委員会 2. 禁煙支援体制整備事業 1) 禁煙支援外制整備事業 1) 禁煙支援アドバイザー研修会 3) 禁煙支援協力薬局の登録・普及 3. たばこ対策市町村定着促進事業 1) 市町村へのたばこ対策分析評価 3) COPD予防の普及啓発 4. 20歳未満の者の喫煙防止対策事業 1) 20歳未満の者の喫煙防止対策事業 1) 20歳未満の者の禁煙支援相談窓口 2) 学校での喫煙防止対策研修会 5. 受動喫煙防止対策研修会 5. 受動喫煙防止対策の発事業 1) 県民・関係機関・事業所・飲食店等への普及啓発 2)第一種施設における受動喫煙防止対策状況調査 6. 受動喫煙防止対策相談支援事業 1) 相談窓口の設置	1. 健康的な生活習慣の普及 ・私(我が家)のやさしおべジ増し宣言の募集、プロジェクトの推進 ・地域食育講座の実施 ・市町村の健康ステーションの設置、運営の支援 ・保健所との協働による各種普及啓発の実施 (減塩対策、野菜摂取、身体活動の増加、適正体重等) ・なら健康長寿基礎調査の実施 2. 感染症予防の充実 ・保健所の肝炎ウイルス検査体制の強化(受検しやすい体制の整備) (委託医療機関における肝炎ウイルス検査の実施等) ・肝炎検査受検率向上となる工夫をした市町村の情報を提供 ・陽性者への医療費助成の継続実施 ・陽性者の重症化予防対策の促進 ・肝炎医療コーディネーターの養成と活用促進、対象の拡大 ・肝疾患診療連携拠点病院の取組強化(肝疾患相談センターにおける相談支援、肝疾患拠点病院連絡協議会、市町村等への技術支援、地域連携、データ分析の活用) ・県内医療機関のネットワーク構築と技術的支援 ・B型肝炎ワクチンの予防接種の周知 ・受診者数が増加した市町村の効果的な取組事例をまとめ、市町村への還元・市町村は、他の検(健)診と併せて、受診できる体制整備と、受診すべき対象者を選定した受診勧奨の実施	1. がん予防対策推進委員会 ・奈良県がん予防対策推進委員会の開催(2回/年) ・各がん検診(胃・肺・大腸・乳・子宮)部会の開催(必要に応じて、随時開催) ・県保健所がん予防対策推進検討会の開催 (各保健所 1回/年) 2. 検診精度向上事業 ・がん検診従事者研修会 ・令和4年度 市町村がん検診実施状況調査 ・がん検診の受診勧奨・再勧奨支援事業 ・令和4年度市町村がん検診チェックリストの使用に関する実態調査 ・がん検診変施機関の精度管理調査 ・がん検診の普及啓発 3. 「がん検診を受けよう!」奈良県民会議 ・令和3・4年度に引き続き、総会・講演会等をオンライン形式で開催 ・「奈良県がん検診応援団企業」の新規認定(随時)	

	がん医療の充実	がんと診断された時からの 緩和ケア	地域連携			
めざす姿	■最終目標がん患者が、安全かつ安心な質の高いがん医療をうけることができている。 ■中間目標がん診療連携拠点病院等において、安全かつ安心な質の高い医療提供体制及び情報提供体制の充実が図られている。	■最終目標がん患者やその家族が、痛みやつらさが軽減され、療養生活に満足している。 ■中間目標がん患者やその家族ががんと診断された時から緩和ケアを受けることのできる体制整備が進んでいる。	■最終目標 がん患者が、自分の望む場所で納得のいく療養生活を送ることができる。 ■中間目標 診断、治療、在宅、看取りまで、切れ目のない医療提供体制の整備が進んでいる。			
施個策別	・がん医療提供体制の充実 ・がん医療の質の向上 ・患者目線でのがん診療情報の提供	・緩和ケア提供体制の充実 ・緩和ケアの理解促進と情報提供の充実	・拠点病院等の地域連携体制の充実 ・在宅緩和ケア提供体制の整備及び充実 ・がん患者や県民への情報提供と普及啓発			
部会 等	がん医療部会 令和4年12月16日(WEB開催)					
令和4年度実績	1. ならのがん医療見える化推進事業 ・県民ががんの治療や病院を選ぶ際に役立つ情報として「がんネットなら」で公表しているがん情報データの更新 2. がん診療連携拠点病院機能強化事業 ・拠点病院5か所、地域がん診療病院1か所の人件費や取組に対する補助 ・拠点病院5か所、地域がん診療病院1か所の書面による調査・指定更新 3. がん患者に対する口腔ケア対策支援事業 ・がん診療連携登録歯科医の資質向上とスキルアップ研修の実施(1回) 4. がん医療機能分化推進事業 ・奈良県立医科大学が設置する「腫瘍内科学講座」の整備に係る費用、専門従事者の育成及びがんゲノム医療従事者(相談員、看護師等)の資質向上に係る事業に対する補助 5. 小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業・妊孕性温存療法に対する助成を開始・リーフレットを作成し、普及啓発の実施	地域連携・緩和ケア普及推進事業 ①緩和ケア研修会の実施促進 ・緩和ケア研修会を奈良県地域がん診療連携支援病院(国保中央病院)に委託し実施 (受講者:18名) ・拠点病院の緩和ケア研修会のとりまとめ (1箇所 1回開催) ・緩和ケア研修の開催予定、研修会修了者名簿を「がんネットなら」で掲載 ②地域の診療所を対象としたがんの在宅緩和ケア研修会の実施 (BCPにより中止)	1. 地域連携・緩和ケア普及推進事業 ・地域の診療所を対象としたがんの在宅緩和ケア研修会の実施 (BCPにより中止) 2. 県の在宅医療、包括ケアの取組 ・県医師会における在宅医療への参入促進などの取組に対する補助を実施 ・保健所を中心として、複数市町村にまたがる医療介護連携のルールづくり等を支援 ・在宅歯科医療連携室を運営 ・退院調整ルール広域調整に係る状況把握、市町村や地域包括支援センターへの相談支援の実施 ・南和地域におけるICTを活用した地域リハビリテーション体制づくりを実施			
令和5年度計画	1. ならのがん医療見える化推進事業 ・県民ががんの治療や病院を選ぶ際に役立つ情報として「がんネットなら」で公表しているがん情報データの更新及び療養ガイドの改訂を行う 2. がん診療連携拠点病院機能強化事業 ・拠点病院5か所、地域がん診療病院1か所の人件費や取組に対する補助 ・支援病院の実地調査・指定更新 3. がん患者に対する口腔ケア対策支援事業 ・がん診療連携登録歯科医の資質向上とスキルアップ研修の実施 ・がん診療連携拠点病院等と地域の歯科医師とのがん患者の口腔管理に関する連絡会の実施	地域連携・緩和ケア普及推進事業 ①緩和ケア研修会の実施促進 ・緩和ケア研修会を奈良県地域がん診療連携支援病院(国保中央病院)に委託し実施 ・拠点病院の緩和ケア研修会のとりまとめ ・緩和ケア研修の開催予定、研修会修了者名簿を「がんネットなら」で掲載 ②地域の診療所を対象としたがんの在宅 緩和ケア研修会の実施	1. 地域連携・緩和ケア普及推進事業 ・地域の診療所を対象としたがんの在宅緩和ケア研修会の実施 県医師会と連携して実施 2. 県の在宅医療、包括ケアの取組 ・県医師会における在宅医療への参入促進などの取組に対し補助 ・多職種による、県内在宅医療提供体制を充実させるための会議 体を運営 ・保健所を中心として、複数市町村にまたがる医療介護連携の ルールづくり等を支援 ・在宅歯科医療連携室を運営 ・地域の実状に応じた在宅医療・介護連携の推進に係る市町村向			

・がん患者の周術期口腔機能管理の重要性の啓発

・妊孕性温存療法研究促進事業に関する助成 ・リーフレットを作成し、普及啓発の実施

・奈良県立医科大学が設置する「腫瘍内科学講座」の整備に係る 費用、専門従事者の育成及びがんゲノム医療従事者(相談員、 看護師等)の資質向上に係る事業に対する補助を行う 5. 小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

4. がん医療機能分化推進事業

(案)

がん医療

け研修会の実施

	がん患者等への支援			
	相談支援及び情報提供	がん患者の就労を含めた 社会的な問題	がん登録	がん教育・普及啓発
めざす姿	■最終目標 すべてのがん患者やその家族が、不安や悩み、疑問に対して、いつでも身近なところで、必要な情報を受け取ることができ、その悩みや疑問が軽減している。 ■中間目標 がん患者やその家族に必要な情報が届き、質の高い相談 支援が受けられる体制が進んでいる。	■最終目標がん患者やその家族が抱える仕事と治療の両立についての不安が軽減され、働くことが可能で、働く意欲のあるがん患者は安心して働くことができる。 ■中間目標県民や事業者のがんやがん患者に対する理解や支援が進んでいる。	■最終目標がん患者ががん登録データを活用した質の高いがん医療を受けることができている。 ■中間目標 医療従事者等が精度が向上したがん登録データを有効活用できる体制整備が進んでいる。	■最終目標 児童・生徒が、子どもの頃からがんに関する正しい知識 を持ち、がんの予防や早期発見に注意を払っている。また、 自分や身近な人ががんになっても、それを正しく理解し、 向き合っている。 ■中間目標 最終目標を達成するため発達段階に応じた系統立てたが ん教育に取り組んでいる。
施個策別	・相談支援機能の強化 ・患者目線での情報提供の充実	・がん患者の治療と仕事の両立等の相談支援 体制の充実 ・がん患者の治療と仕事の両立体制の整備 ・就労を含めた社会的な問題等の情報提供の 充実	・がん登録の精度向上 ・がん登録データ等を活用したがん対策の検討・実施 ・データを活用した情報提供等	・中学校・高等学校におけるがん教育の充実、推進 ・小学校(高学年)におけるがんに関する啓発活動の推進 ・がん教育の普及啓発の推進 ・がん対策全般に関する普及啓発の推進
部会等	_		-	がん教育推進会議 第1回 令和4年8月 ※書面開催 第2回 令和4年12月1日(木) 第3回 令和5年2月14日(火)
令和4年度実績	がん患者・家族への相談支援事業 (BCPにより中止) ・保健所における患者サロン等の実施 (2回×3HC) ・拠点病院等のがん患者サロン運営者会議の実施 だん患者・家族への情報提供事業 ・イベント (リレーフォーライフジャパン奈良) 会場での情報発信→開催なし ③ ライフステージ等に応じた相談体制整備事業 ・がん相談支援センター・保健所相談員等研修会の実施 (BCPにより中止) ・小児がん患者の家族等交流会(R5.1.15) がんピアサポート支援活性化事業 ・がんピアサポーターフォローアップ研修の実施 (BCPにより中止)	1. がん患者への就労相談支援事業 (BCPにより中止) ・事業者向け研修会での周知 (奈良県のがん対策、就労支援の取組 (こついて) ・教見県社員・シャイン、助場づくり推進事業での「がんネットな (ション・カリーの好事例の掲載 一未実施 (ション・カリーの好事例の掲載 一未実施 (ション・カリーの大利高田、奈良県立医科大学附属病院出張相談) (ハローワーク大和高田、奈良県立医科大学附属病院出張相談) (ハローワークテ段、奈良県総合医療センター出張相談) (ション・カーの大利の原知 (ション・カーのア・カーの原知 (ション・カーの原知 (ション・カーの原知 (ション・カーの原知 (ション・カーの原知 (ション・カーの原本 (ション・カー・カーの原知 (ション・カーの原知 (ション・カー・カーの原知 (ション・カー・カーの原知 (ション・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	 がん登録推進事業 ①がん登録担当者研修会の開催 ②「奈良県のがん登録2019年」報告書作成、公表(令和5年3月公表予定) がん診療連携協議会の取組(奈良医大より報告) 	【がん教育総合支援事業の継続実施】 ※ 学習指導要領に対応した啓発活動 ○ 推進会議の開催 (3 回開催) ○ 高等学校における外部講師を活用したがん教育の実施 (公立高等学校12校) ○ 小学校・中学校用がん教育啓発教材 (リーフレット) と活用例の改訂 ○ 「がん教育」研修会の実施(教職員対象) ○ 小・中・高等学校のがん教育実施状況調査の実施
令和5年度計画(案)	1. がん患者・家族への相談支援事業 ・保健所における患者サロン等の実施(3HC) ・拠点病院等のがん患者サロン運営者会議の実施 2. がん患者・家族への情報提供事業 ・イベント等での情報発信 ・適宜、個別対応 3. ライフステージ等に応じた相談体制整備事業 ・がん専門相談員のAYA世代・妊孕性等をテーマとした研修会の実施 ・小児がん患者の家族等交流会 4. がんピアサポート支援活性化事業 ・がんピアサポーターフォローアップ研修の実施	1. がん患者への就労相談支援事業 事業者向け研修会での周知(奈良県のがん対策、就労支援の取組について) 就労支援関係者の情報交換会の実施 労働時報(雇用政策課所管)での情報提供 奈良県社員・シャイン職場づくり推進事業での「がんネットなら」での好事例の掲載 2. 国によるがん患者等への就職支援、両立支援への取組 ○奈良労働局 ・長期療養者就職支援事業 ハローワーク余良;奈良県総合医療センター出張相談 ・池療を仕事の両立支援に関するガイドラインの周知 ○奈良産業保健総合支援センター ・事業者や患者(労働者)からの両立支援に関する相談及び個別調整支援 事業者や患者(労働者)からの両立支援に関する相談及び個別調整支援 事業主や産業保健網係者向け研修会の実施 ・両立支援対策の普及促進のための個別訪問支援	かん登録推進事業 ①がん登録担当者研修会の開催 ②「奈良県のがん登録2020年」報告書作成、公表 がん診療連携協議会の取組 (奈良医大より報告)	【がん教育総合支援事業の継続実施】 ※ 学習指導要領に対応した啓発活動 ○ 推進会議の開催 (3 回開催) ○ 高等学校における外部講師を活用したがん教育の実施 (公立高等学校 1 5 校) ○ 中学校における外部講師を活用したがん教育の研究 (モデル校 1 校) ○ 小学校・中学校用がん教育啓発教材 (リーフレット) と活用例の改訂 ○ 「がん教育」研修会の実施(教職員対象及び外部講師 対象) ○ 小・中・高等学校のがん教育実施状況調査の実施
				3

Г